



令和3年7月7日 鈴鹿市立稲生幼稚園



No.4

あかるく たのしい いのうようちえん

7月5日の朝、稲生農地・水・環境を守る会で幼稚園と連携して活動して下さっている地域ボランティアの方に、七夕の笹飾り用の笹を持ってきていただきました。

この日に向けて何日かに分けて、七夕飾りの制作活動をしてきた園児たちは、一人一枝に自分の作った星人形や短冊などの飾りつけをしました。こよりを枝に巻き付けて結ぶのですが、自分ですぐにできる子もいれば、先生に結び方を教えてもらいながら、根気よく取り組みながら結び方を覚えていく子もいました。



7月7日には、笹飾りを遊戯室に飾って、園児たちは、地域ボランティアの方と先生たちによる食育劇を見ました。

地域ボランティアの方が博士とじゅんちゃんに扮して、うんちがどうやってできるのかを教えてくださいました。



また、食べ物には、赤・黄・緑のグループがあり、みんなの体を丈夫にする赤レンジャー！みんなの体に強い力をあげる黄レンジャー！みんなの体を病気から

守る緑レンジャー！に扮した先生が、好き嫌いをなく食べることの大切さを教えてくれました。

これからの給食の時間には、仲よし3人組の食レンジャーがみんなのことは見守ってくれていると思いますよ。



笹飾りは、一人一枝ずつ持ち帰りました。

